

令和4年12月1日～令和5年3月31日休暇取得分 **令和5年5月31日必着**

令和4年度「新型コロナウイルス感染症による小学校休業等対応助成金詳細」

欄は自動計算機能が付いています。

事業所名:	株式会社 職業生活商事	法人番号	0123456789012	雇用保険被保険者以外分
-------	-------------	------	---------------	--------------------

労働者氏名		労働 太郎				原則として、役員等は対象になりません。		↓過去の申請と重複した期間の申請はできません。	
算定基礎	(1)賃金形態	(2)通常の賃金額	(3)1ヶ月の所定労働日数	(4)1日の所定労働時間	(5)日額換算賃金額	(6)時間額換算額 (5)÷(4)	有給休暇の休暇付与実績		
	時給制	1,000 円	12 日	5.00 時間	5,000 円	1,000 円	(7) 4 日	(8) 2 時間	
支給申請額	(9)日額換算賃金額 (調整後)	5,000 円 (上限8,355円)	(10)合計日数総額 (7)×(9)	20,000 円	(11)合計時間総額 (6)×(8)	2,000 円 (上限8,355円)	(12)支払賃金相当額 (10)+(11)	22,000 円	

労働者氏名		厚				↓過去の申請と重複した期間の申請はできません。			
算定基礎	(1)賃金形態	(2)通常の賃金額	(3)1ヶ月の所定労働日数	(4)1日の所定労働時間	(5)日額換算賃金額	(6)時間額換算額 (5)÷(4)	有給休暇の休暇付与実績		
	月給制	100,000 円	13 日	8.00 時間	7,693 円	962 時間	(7) 5 日	(8) 2 時間	
支給申請額	(9)日額換算賃金額 (調整後)	7,692 円	(10)合計日数総額 (7)×(9)	41,775 円	(11)合計時間総額 (6)×(8)	8,355 円 (上限8,355円)	(12)支払賃金相当額 (10)+(11)	50,130 円	

労働者氏名		〇				↓過去の申請と重複した期間の申請はできません。			
算定基礎	(1)賃金形態	(2)通常の賃金額	(3)1ヶ月の所定労働日数	(4)1日の所定労働時間	(5)日額換算賃金額	(6)時間額換算額 (5)÷(4)	有給休暇の休暇付与実績		
	月給制	100,000 円	13 日	8.00 時間	7,693 円	962 時間	(7) 〇 日	(8) 〇 時間	
支給申請額	(9)日額換算賃金額 (調整後)	7,692 円	(10)合計日数総額 (7)×(9)	〇 円	(11)合計時間総額 (6)×(8)	〇 時間 (上限8,355円)	(12)支払賃金相当額 (10)+(11)	〇 円	

※ 対象労働者が4人以上の場合

(13)対象労働者数計

【間違いが多い箇所です!】
 ✓(2)通常の賃金額には有給休暇(労働基準法第39条に基づく年次有給休暇は含みません)の日における通常の賃金を記載してください。
 通常の賃金額には、「臨時に支払われた賃金」「割増賃金のように所定労働時間外の労働に対して支払われる賃金」「実費弁済的性格の通勤手当」等、当該日に年次有給休暇を取得した場合に支払われない手当は含めることができません。
 ✓通勤手当は、月額で固定された金額が支払われる場合は、通常の賃金額に含めることができます。実際の出勤日数に応じて変動する場合(日額いくらという形で支払われるもの)は、通常の賃金額に含めることができません。

【間違いが多い箇所です!】
 ✓休暇取得日数が3日ちょうどの場合は、「3日0時間」と記載してください。
 ※例えば、所定労働時間が8時間の場合、休暇時間数は計「24時間」になるので、「3日24時間」と記載する事例が見受けられますが、誤りです。

✓有給休暇時間数の合計が1日の所定労働時間に達した場合は1日に繰り上げて記載します。
 <例>1日の所定労働時間数が8時間で、有給休暇を合計3日と18時間取得した場合、3日+(18÷8)時間=「5日と2時間」となるため
 ○(7)5日 (8)2時間 と記載
 ×(7)3日 (8)18時間
 ×(7)5日 (8)18時間
 ✓様式第2号にも同じ日・時間数が記載されているか確認してください。

令和4年12月1日～令和5年3月31日休暇取得分

雇用保険被保険者以外分

申請期限：令和5年5月31日（必着）

有給休暇取得申請書

本様式は、労働者1人につき1枚ずつ作成してください。
この記載例は、令和4年12月～令和5年3月の休暇分の様式をもとに作成して
いますが、11月以前の休暇に係る申請についても、記載事項は同様です。

保護者の氏名ではなく、子の氏名を記載してください。

小学生で学童保育も利用しているなど、複数施設を利用している場合は該当施設を全て記載してください。

氏名	年齢	就業先	対象労働者の子どもとの続柄
労働 一郎	4歳	⑨	父

令和4年 12月 13日から
令和4年 12月 21日まで

に取得した有給休暇日数は合計 4日 2時間 です。

←令和4年12月1日から令和5年3月31日までで、初めて有給休暇を取得した日と、最後に有給休暇を取得した日

■有給休暇取得の理由について、該当するものを○でマークしてください。

（複数の理由に該当する場合は、複数マークしてください。）

<input type="radio"/>	新型コロナウイルス感染症に罹患したため (小学校等からのお知らせを提出ください。お知らせが無い場合は、以下に小学校等の臨時休業等期間を記載ください) 臨時休業等期間：令和4年12月13日～12月21日（複数回にわたる場合は、適宜追記） ※夏休みなどの小学校等の元々の休校日や閉園日は含めないでください。
<input type="checkbox"/>	新型コロナウイルス感染症に感染したため

様式第1号②の(7)(8)の日・時間数の合計と一致するか確認してください。

このチェックを忘れると支給対象になりません。
※□枠内に✓してください。
印字の場合はグレーから黒字にしてください。

■以下の事項を確認してください。

- 上記の有給休暇については、年次有給休暇を取得させているものではありません。
- 当該対象労働者が上記の日を取得した有給休暇について、過去に本助成金の申請をしたことはありません。また、今後も申請を行いません。

上記事実相違ありません。

休暇期間終了後、かつ申請日までの間に確認を行い、日付を記載してください。

令和5年 4月 1日

申請事業主代表者名 代表取締役 両立 光

対象労働者氏名 労働 太郎

※氏名を記載してください。

※本申請書は令和4年12月1日から令和5年3月31日までに取得した休暇分についてのものとなります。